



2020年8月3日

各位

G M B 株 式 会 社  
 代表取締役社長 松波 誠  
 (コード番号: 7214 東証第一部)  
 問合せ先 常務取締役 善田篤志  
 (TEL 0745-44-1911)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2020年5月19日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### ① 2021年3月期業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	56,000	△800	△1,300	△850	△162.46
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	61,223	△70	△313	△910	△174.21

##### ② 修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大するなか、業績予想を合理的に算定することが困難であることから「未定」としておりましたが、世界各地で経済活動が段階的に再開しており、当社製品の需要動向にも底打ち感がみられることから、現時点で入手可能な情報や予測をもとに算定し、上記のとおり公表いたします。

依然として新型コロナウイルス感染症の更なる拡大や収束時期が見通せないものの、当第2四半期(在外連結子会社においては2020年4～6月)を底に段階的に需要が回復するという前提のもと、最適な生産体制をめざし、生産性の改善やコスト削減などに努めてまいります。しかしながら、売上減少の影響は大きく、利益面でも厳しい結果となる見込みであります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正

### ① 2021年3月期の配当予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年5月19日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	0.00	—	未定	未定
当期実績	—				
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	20.00	—	20.00	40.00

### ② 修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響や財務状況を総合的に勘案し、中間配当を見合わせる予定といたしました。また、期末配当金につきましては、先行きが不透明であることから、引き続き「未定」とさせていただきます。

以 上